



コミュニティバスと 大阪万博について



日本共産党湖南市議員団 ● 川波 忠臣 議員

公共交通について

問 コミュニティバスの路線と時刻の変更に
関して住民への説明と
意見を聞くことについ
て

答 コミュニティバス
の運行体系を従前に戻
すことには様々な課題
があり、また、利用目
的が多岐にわたるため
お一人おひとりの対応
は難しく、増便や運行
時刻の変更に対応する
には、他の路線を減便
する必要が生じるこ
とから、影響を及ぼす
地域住民の理解が得ら
れないと考えています。
このため、現段階では、
説明会などを設ける予
定はありません。

問 コミュニティバス
の路線と時刻の変更に
よる住民生活への影響
について

答 第一に通勤・通学
等での各駅への利用が
全体の約7割を占めて

いることから、各駅へ
の接続を最優先とし、
次に、路線の運行時刻
別利用者数に基づき、
市内全域への影響を最
小に抑えるよう努めま
した。

利用においては、一
定の影響があるものと
認識しており、改善が
図れるよう努力してい
きます。

問 今後の対応につい
て

答 使いやすく持続可
能な公共交通の実現を
目指すため、「湖南市
地域公共交通計画」を
策定しました。この計
画に基づいて進めてい
きます。

**大阪・関西万博につい
て**

問 学校として大阪・
関西万博に行く考えに
ついて

答 各校に対し積極的
に行くように働きかけ
はしていません。

災害時の井戸の活用について



無会派 ● 松原 栄樹 議員

問 災害で水道が破
損・断水した時の生活
用水確保のため、井戸
は重宝です。市の現況
は。

答 井戸水の活用は大
変有用であり、市内3
小学校に防災井戸を設
置しています。また、
個人や地域で普段から
使われているのが約20
箇所と把握しています。

問 断水した時に、井
戸の所有者に協力して
もらえるような制度の
構築は。

答 県では、災害時に
水を確保する手段の一
つに「非常災害用井戸
の認定制度」、井戸の
所有者から協力者を募
り活用できる井戸を登
録・周知することの普
及を促進しております。
本市としても災害に備
え「生活用水確保対策」
として検討してまいり
ます。

**市中の防犯カメラの増
設について**

問 現在の防犯カメラ
の設置数は。

答 JR駅前周辺等に
公的な防犯カメラは約
40台、区・自治会で独
自に設置されているカ
メラも40台と把握して
います。そして、個人
や商店、事業所でも多
くが設置されておりま
す。

問 市内の安心安全の
ためにも増設する考え
は。

答 ①犯罪の予防②住
民の安心感③事件の解
決、安全安心のまちづ
くりのためにも区・自
治会等に対して、「湖
南市安全なまちづくり
自主活動支援補助金」
等の制度を活用してい
ただくよう推し進めた
いです。

